時事新報定價
時事新報ハ一年三百六十五日一日モ休刊セズ其代價送料廣告料ハ左ノ如シ
一枚二錢〇一箇月前金五十錢〇三箇月前金一圓五十錢〇六箇月前金三圓
一箇年前金六圓
〇時事新報社ヨリ面論ニ郵便ニテ送送スルモノニ限リ本文定價ノ外ニ一箇月二十六錢ノ郵送料ヲ申受ク

時事新報廣告料前金

五號活字ニテ一行廿四字詰	一行ニ付一日限	一行ニ付二日以上六日迄	一行ニ付七日以上十五日迄	一行ニ付十六日以上
自一行至十行	十錢	八錢	七錢	六錢
自十一行至廿行	九錢	七錢	六錢	五錢
廿一行以上	八錢	六錢	五錢	四錢
三十一行以上	六錢五厘	五錢八厘五毛	四錢九厘五毛	三錢五厘

時事新報

會社創立の發起人

共同結社の事は文明社會に行はるゝ商賣の仕組にして今代の商賣には必要、欠くべからざるものなれば我國にても今後益々商賣の盛んなると共に共同結社の事も亦益々行はるゝ事なら人既に明治初年の頃より都て西洋風の流行に連れ何組何會社と稱し共同結社して商賣に從事するもの逐々現はれ出でたれども元來不慣の業なりしが爲めか又は其仕組の宜しからざりしが爲めか大半い目的を達する能はずして半途に解散し失敗の迹を商業社會に留めさるにぞ世上の人も漸く之を厭ひ共同結社の事とし云へば一般に山師按機者の仕事とのみ思ふに至るこしい是非もなき次第にして爾來商賣上結社は沙汰に絶えて無くして纔に有る共二三の會社商社と稱するものも實際の有樣を見れば資本金幾十萬圓と稱するまでにして株金を招募しさるにならず其所謂社長役員なる者も亦株主の撰擧に出でさるものにあらず實は社長其人の私立會社にして社員なるものは社長一家の屋人たるに過ぎず即ち三菱會社廣田組の如き一個人の商店にして決して共同結社の仕組なるものにあらず左れば日本の商賣社會には近來に至るまで純然たる結社の實を見る能はざりしに昨年來又もや會社設立の再發を催はし土木工業物產製造等何れも共同結社の仕組を以て出願し其筋の許可を得て既に設立の運びに至りたるもの其數已に少なからず又或は目下創立の協議中なるものも多分ことならん兎に角に共同結社の風は今後更に大に商賣上に行はれんとするの兆にして一見先づ視す可きに似たれども爰に鄙見を以て事の前後始末を觀察するとなく亦聊か安からざるの思ひなきに非ず抑も目下續々興起する會社創立の發起人は何れも世に多少の名望ある紳士たる可きい無論のことなれども不審なるは數箇幾類の會社にても其發起人と唱ふる者の中には必ず彼の紳士中より特に數名を擇んで其名を記し或は直に自ら發起人たらざるも贊成者若しくは委員など稱する者の地位に在らざるはなくして其人は恰も一身にして無數の創立に關係するが如き觀を呈するの一事あり蓋し紳士の名望信用世上に高きより自然にこゝに至りさる譯ならんと雖も凡そ人間の智識材能には大抵の限りあるものにて土木の事に明かなるもの必ずしも水產の事に精しからず製紙の事に長ずるもの必ずも鑛山の事に通ぜず一人にして斯る數多の職務に兼帶するは人間知識の及ばざる所なる可し況い創立者發起人たる者の所務は單その名譽を刺客し會社の信用を御擔するのみにして實際當局の事は其道の技術に長ずるものなんとすれば其身に全く關係なき事業に亂ては大體の總括も如何ある可きや、舟子なくして馬を御せしむ、我邦の安んずるを得ざる所なり然るに今の會社の發起人は一人の力を以て幾種幾類の機務劇職に當り而も綽々として餘裕ある如しとは唯驚く可きのみ或い曰く彼の特名れ紳士と稱する人々とて必ずしも萬智萬能の人に非らざれども唯久しく社會の表面に奔走し公私の間に繁多きを以て會社創立の際に當り其筋への掛合などには至極、都合好き等の事情あるより自然發起人中に是等の人と招き入るゝのみにして畢竟事の便宜に出でたるものなりと云へり若しも然らば法律上の出入りに代言人を依頼せると一般にして敢て怪しむに足らずと雖ども抑も一の會社を設立するは空中に樓閣と築くの類にあらず會社なれば茲に資本金なれば茲に株主あり株主役員（今日の處にては資本金株主役員は常に發起人より撰ばるゝの風なるが故に會社の役員は常に發起人即ち役員とも云ふべし）相集りて共同結社の體をなし以て或る事業に從事するものなれば株主と役員とは常に利害を相共にし所謂規約定款なるものゝ外に役員は株主に對して負ふ所のものあるを知り株主は役員の技倆を認めて之と信用し互に相知り相信じて共に其業務の繁盛を謀り斯の如くして始めて會社設立の効を見るべ兆串なれども役員の働は唯創立の便宜に供するのみにして事業上に就ては必ずしも株主の希望を代表する者にならず株主も亦一時の役員の名望と勢力とを利用するのみにして永久實際に事の擧るを擧らざるこを問はざるが如い遂に會社の幸運を見る所以にあらざる可し近來設立の諸會社中にも創立は首尾好くしたれども創立後の首尾甚だ好からずして株主と役員との間に苦情を生じさる者もありと云ふ雙方とも宜しく誠心すべ兆所なるべし我輩は今日會社は設立盛んなるを見て之を觀すると共に聊か前途を杞憂するの裏心より茲に一言を呈するのみ

官報

○農商務省訓令第五號

警視廳　府縣沖繩縣ヲ除ク

各地方ニ於テ火入ト稱ヘ山野ノ枯草ヲ燒キ其火延燒シテ隣接官私林ニ災害ヲ及スコト少シトセス因テ地方廳ハ左ノ標準ニ據リ從來ノ習慣ヲ酌量シ山野火入取締規則ヲ設クヘシ

明治廿一年三月十五日　農商務大臣伯爵黑田清隆

山野火入取締規則標準

第一條　山野ニ火入ヲナサント欲スル者アルトキハ地方廳ハ左ノ各項ヲ具シタル願書ニ認可ヲ受ケシムヘシ

一火入期日

一箇所限地目段別及字番號

一四至境界ヲ見ルヘキ實地略圖

第二條　前條ノ認可ヲ受ケタル者ハ其火入ヲ爲サント欲スル山野ノ森林原野ニ接シタル境界ニ防火線ヲ設ケ且其森林原野所有者（官林ナルトキハ大小林區署若クハ大林區署派出所若クハ官林巡邏）及警察署ヘ少ナクトモ火入期日五日以前ニ其旨ヲ報告セシムヘシ

第三條　防火線ハ幅三間以上トス都テ柴草ヲ刈採リ落葉並塵芥ヲ除去リ或ハ土堤又ハ堀溝等ノ設ケナサシムヘシ

但道路鑛谷等ニテ本條ノ防火線ヲ設ケサルモ延燒ノ虞ナキ場ハ此限ニアラス

第四條　日出前ニ火入ヲ爲スヘカラス

第五條　火入ノ當日間ハ番人ヲ出シ火氣全ク消滅スルニ至ルマテ其場ヲ退カシムヘカラス

第六條　火入ノ可ヲ受ケタル者ト雖モ郡區長、警察官、大小林區署員、大林區署派出所員、戶長、官林巡邏ニ屬ては大體の總括も如何ある可きや、舟子なくして馬

於テ防火ノ準備不充分ト認メタルトキ又ハ風勢ノ變動等ニヨリ他ヘ延燒ノ虞アリト認量スルトキハ直ニ之ヲ中止セシムルコトアルヘシ

○東京府下死亡一週表　東京府衛生課に於て調査せる本年一月二十二日より同二十八日に至る東京府下死亡者の死亡原因及人員左の如し（東京府）

腸窒扶私	六	心臟內膜炎	七
實布垤利亞	六	瓣膜病	七
格魯布	一〇	腦膜炎	六六
腦氣	二	腦水腫	三
間歇熱	一	腦炎	一
雞斯	三	卒中	三
僕麻質私	一	腦栓塞	四八
媒毒	二	腦貧血	二
發育不全	二一	腦充血	一〇
腺病	四	癲狂	二
全身水腫	二	脊髓炎	六
糖尿病	一	脊髓膜炎	三
癌及腫瘍	三	脊髓勞	三
老衰	一四	小兒急癇	三六
臍諸患	二六	歇私垤里	二
骨疽	一	癲癇	一
心臺炎心臺水腫	二	破傷風	二
心臟肥大擴張	一	喉頭炎	一六
氣管支炎	二八	急性胃腸炎	一
毛髮氣管支炎	九	慢性胃腸炎	九
肺炎	三三	腸勞	一一
肺勞	五三	腸間膜勞	一〇
喀血	一	黃疸	三
喘息	三	慢性肝臟炎	二
肺氣腫	八	ブライト氏病	七
肺膨脹不全	一〇	子宮內膜炎	八
肺壞疽	一	卵巢囊腫	一
肺水腫	三	火傷	一
胸膜炎	二	打撲	一
口舌疾患	三	縊死	一
腹膜炎	五	溺死	二
腹水	七	病症不詳	一
脫腸	一	合計	五九八
胃加答兒	三九		
胃潰瘍	五		
腸加答兒	一八		

右に掲ぐる所の死亡者男女別ハ男三一六人、女二八二人、合計五九八人、同上年齡別は一年未滿一八四人、二年未滿二〇人、五年未滿三一人、十年未滿一八人、十五年未滿一三人、二十年未滿一九人、三十年未滿五〇人、四十年未滿三四人、五十年未滿四三人、六十年未滿五〇人、七十年未滿五七人、八十年未滿五五人、九十年未滿二二人、合計五九八人、死產は六七人なり

雜報

○獨逸老帝の逸事　老媼との昔語り　吹く風は鳥々として砂と飛ばさず照す日は靄々として衣と纏さず鬱蒼たる萬樹の枝は縱橫繁と競ひ爛煙たる薔薇の花は紅白芳を競はず實に一個の樂境とも稱すべき獨逸ウサスバトゲンの南の方大道に接しさる所に立派にもあらず去とて又粗末にもあらぬ一構への別莊ありこは是れ獨逸老帝の年齡は少壯なりし時より心易く行き通ひせし獨逸名族の一人フルーライン フオン セルフと稱する老媼の今の住居にて老帝が其住居に程遠からぬ離宮に滯在せる間は幾度となく此セルフの許を尋ねて四方山の雜話を爲もを樂みとなせるがセルフは齊は更らに喜んで老帝と迎ふる其扮裝い衣服と云ひ飾り迄常に四五十年前流行せしものと着もれども却つて傍の見る目よりは昔もかしき興味ありとぞ情昨年の事なりし或る日老帝は例の如くセルフの許と訪ひ日當り好き一室に二人相對して坐を綴へ談適す六十年前の事に及び老媼はウ

ウサルは

サと云ふい

スダ皇后と

なりセルフ

に老帝と

は先年既に

時の事の忘

由左れば

の手紙と

オーガスタ

きたる時の

侍らず」な

と思ひ出す

く覺え侍る

十年の其間

なく欲して

兆に君臨し

にもあらず

老帝は今の

へる如く

く老帝が

或いセルフ

故よ不審な

もなげに何

たるもの

似もやら

り老帝は

る如く惡

は寒より

幸ならし

ならんと

の權と皇

ともるビ

歟尤も皇

るならん

新皇帝と

意見を異

り

○法王と

ンド氏よ

しい當時

て曰く大

必ず笑を

主義とは

之と攻擊

實に奇中

の合衆國

云々と

○西班牙

の國會開

類は內閣

來る十七日午後一時より深川區佐賀町東京府養育院慈善會本部四階上に於て政談演說會を開き東京府下の有志諸君に報告し傳聞を上野公園華族會館に於て開會す右會員諸君に報告也但本會事務所を東京府廳構內に設ク
二十一年三月　東京府養育院慈善會

國會の準備
明治十一年三月十六日
來る十七日午後一時より深川區佐賀町東京府養育院慈善會本部四階上に於て政談演說會を開き東京府下の有志諸君に報告し傳聞を上野公園華族會館に於て開會す右會員諸君に報告也但本會事務所を東京府廳構內に設ク
藤田一郎先生外一名は演題
但し傍聽無料

洋反
私儀歐州巡遊中横浜港に於て政談演說御取引并
小石川區大塚町五十六番地
一彈藥庫敷地開設及地上ケ置土土壘築造九箇所
但道敷地共
右工事受負望ノ者ハ現場并入札心得書仕樣書及圖面共縱覽ノ上來ル廿一日午前十時迄ニ
右同人